

解禁 ①ラジオ・テレビ・インターネット：2月12日（木）10：45（知事会見開始後）
②新聞：2月13日（火）朝刊

【取扱注意】今後変動可能性あり

記者発表・資料配布

月 日	担当部局課名	連絡先	担当課長名 (担当班長等名)	その他配布先
2/12 (木)	企業庁総務課	内線75856 078-362-3676	入江 浩子（総務課長） 淡路 健（総務企画班長）	-

令和8年度企業庁 当初予算（案）

令和8年2月12日
企業庁 総務課

令和 8 年度企業庁当初予算 総括表

令和 8 年度当初予算

02

	令和 8 年度 A	令和 7 年度 B	増 減 A-B
歳 入	42,756百万円	35,949百万円	6,807百万円
歳 出	60,368百万円	47,633百万円	12,735百万円

令和8年度当初予算 歳入の概要

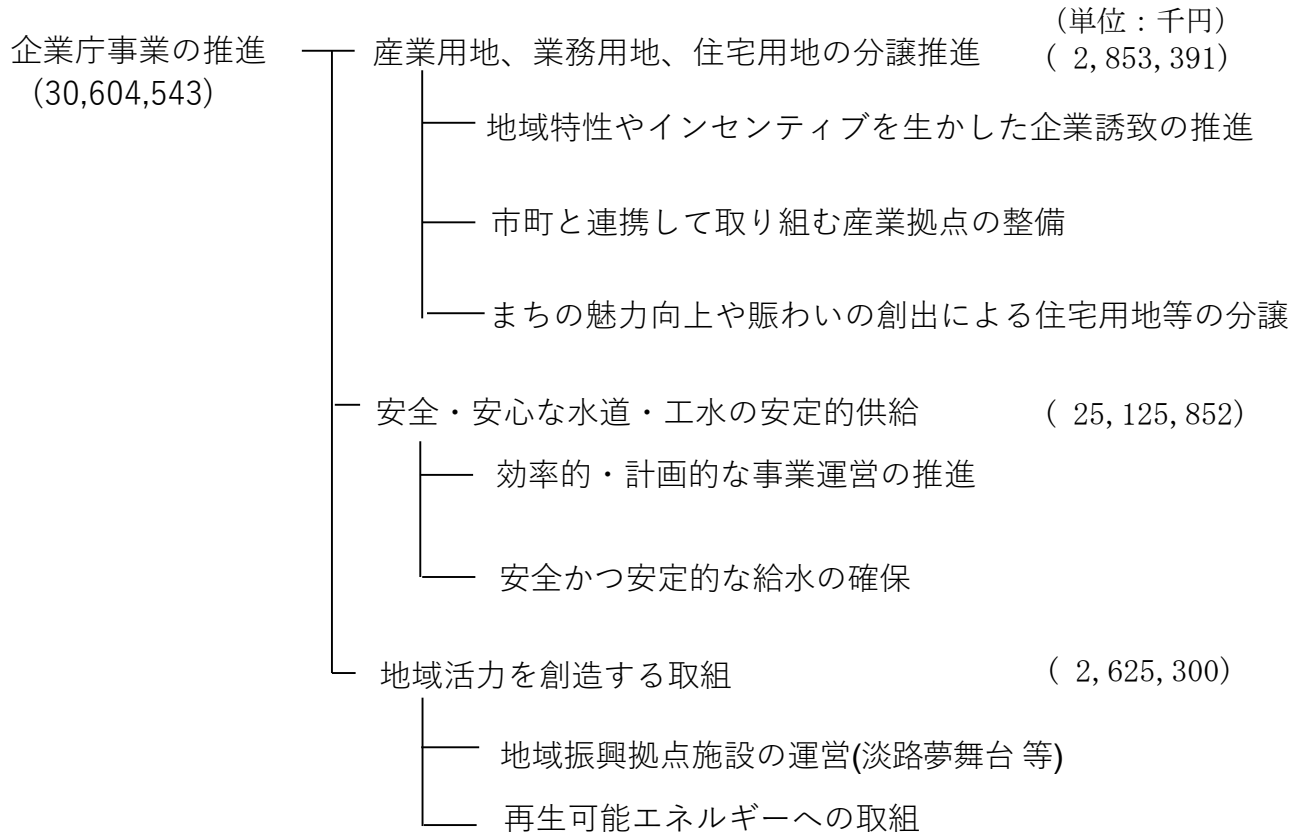
	令和8年度 A	令和7年度 B	増減 A-B	令和8年度主なもの
水道用水供給事業 事業 計	17,033百万円	16,788百万円	245百万円	・ 営業収益 (水道用水供給収益) 14,178百万円
工業用水道 事業 計	5,382百万円	5,272百万円	110百万円	・ 営業収益 (給水収益) 3,746百万円
水源開発 事業 計	93百万円	89百万円	4百万円	・ 一般会計補助金 93百万円
地域整備 事業 計	18,278百万円	11,236百万円	7,042百万円	・ 営業収益 (土地売却収益) 8,724百万円
企業資産運用 事業 計	1,686百万円	1,616百万円	70百万円	・ 営業収益 (太陽光発電売電収益) 1,345百万円
地域創生整備 事業 計	284百万円	948百万円	△664百万円	・ 神戸・鈴蘭台西健康福祉 拠点整備事業 (固定資産売却代金) 272百万円
合計	42,756百万円	35,949百万円	6,807百万円	

令和8年度当初予算 歳出の概要

	令和8年度 A	令和7年度 B	増減 A-B	令和8年度主なもの
水道用水供給 事業会社計	21,777百万円	21,985百万円	△208百万円	<ul style="list-style-type: none"> 営業費用 (薬品費、減価償却費等) 15,078百万円 建設改良費 (船津・ドライ炭注入設備工事等) 3,270百万円
工業用水 事業会社計	6,145百万円	6,003百万円	142百万円	<ul style="list-style-type: none"> 営業費用 (負担金、減価償却費等) 3,458百万円 建設改良費 (監視制御設備更新工事(揖保2)等) 464百万円
水源開 発計	93百万円	89百万円	4百万円	<ul style="list-style-type: none"> 建設改良費 (糶谷ダム管理費等) 93百万円
地域整備 事業会社計	30,131百万円	17,586百万円	12,545百万円	<ul style="list-style-type: none"> 営業費用 (土地売却原価等) 10,033百万円 地域整備費 (潮芦屋マリーナ護岸嵩上げ工事等) 2,316百万円
企業資産運 用計	1,581百万円	1,472百万円	109百万円	<ul style="list-style-type: none"> 営業費用 (太陽光発電施設維持管理等) 1,364百万円
地域創生整備 事業会社計	641百万円	498百万円	143百万円	<ul style="list-style-type: none"> ひょうご情報公園都市 第2期整備事業整備費 (環境監視調査等) 238百万円
合計	60,368百万円	47,633百万円	12,735百万円	

令和8年度 企業庁重要施策体系表

令和8年度当初予算



兵庫県企業庁SDGs宣言 (2020年1月)
 兵庫県企業庁は施策を通じてSDGs (持続可能な開発目標) の達成に貢献するとともに、地域の振興と県民福祉の向上を図ります。

水道・工業用水供給やまちづくり、メガソーラー発電等を推進する企業庁が、率先して、SDGsの達成に貢献することを宣言



1.産業用地、業務用地、住宅用地の分譲推進

(1) 播磨科学公園都市①

- まちびらきから25年以上経過し、SPring-8の高度化等の新たな展開を迎えるなか、都市の現状や地域整備事業会計の経営状況等も踏まえつつ、持続可能な都市運営に向けて、令和6年度に立ち上げた「播磨科学公園都市の新たなあり方検討協議会」において、都市の新たなあり方を検討

都市の新たなあり方検討 [33.3百万円]

【令和8年度取組予定】

○ 協議会を開催（2回程度）するにあたり、課題への対応、新たな方向性の検討を進めるため以下の取組を推進

- ・ 地域住民や立地企業等の意見聴取の場としてワークショップ等を開催
- ・ 作業部会での検討作業を継続
- ・ サウンディング型市場調査の結果を踏まえ、都市フレームの基本的な考え方を協議



【第3回協議会(R7.12)】

【今後のスケジュール】

R8年度	R9年度
年間2回程度の開催 ・ 都市の開発に対する基本的な考え方の協議 ・ 都市フレームの基本的な考え方案等の協議	持続可能な都市運営に向けた基本的な方向性をとりまとめ

○経緯

- ・ 令和6年11月 第1回協議会
- ・ 令和7年3月 第2回協議会
- ・ 令和7年12月 第3回協議会
- ・ 令和8年1月～ サウンディング型市場調査

1.産業用地、業務用地、住宅用地の分譲推進

(1) 播磨科学公園都市②

- 先端科学技術基盤が集積する都市の特性や民間活力等の積極的活用により企業誘致を推進
- 結婚後10年以内又は子育て世帯などの若年世代向けの購入支援等のインセンティブ制度を活用した住宅用地の分譲を推進

業務用地の分譲推進

[5百万円]

○企業庁独自のインセンティブ制度

割引	県外から本社機能を移転する企業等に土地分譲価格を20%割引
	SPring-8等を活用する研究開発型企业等に土地分譲価格を20%割引（割引併用は10%）
補助	立地検討企業等のボーリング調査費用を助成（最大500万円）
	SPring-8等の機器使用料の1/2を助成（最大1,000万円、立地後10年間）

○民間活力等の積極的活用

産業立地支援のワンストップ窓口である「ひょうご・神戸投資サポートセンター」や「企業誘致サポーター」との連携により分譲を推進

住宅用地の分譲推進

[5.5百万円]

○企業庁独自のインセンティブ制度

- [若年・子育て世帯新居購入支援]**
（分譲価格から400万円割引）
結婚後10年以内又は大学等卒業までの子を扶養
- [若年・子育て世帯新居購入奨励金]**
（150万円(居住開始時100万円、出産時50万円)）
結婚後10年以内又は中学校卒業までの子を扶養
- [職住近接支援]**（分譲価格から400万円割引）
契約者又は同居家族が播磨科学公園都市内の事業所に在職
- [多世代近住支援]**（分譲価格を半額）
親族（3親等内）が2区画を購入又は1～5期の現居住者の親族（3親等内）が購入
- [太陽光発電システム整備助成]**（150万円）
太陽光発電システムの整備費を助成
- [ガーデニング等整備助成]**（100万円）
植栽、ガーデニング用具庫等の整備費を助成
- [安全で快適な家づくり助成]**（100万円）
フラット35Sの技術基準適合住宅(ZEH住宅含む)等

1.産業用地、業務用地、住宅用地の分譲推進

(1) 播磨科学公園都市③

枇杷ノ谷の活用検討

[3.3百万円]

- ・ 播磨科学公園都市第2工区内の枇杷ノ谷は、平成21年台風第9号災害復旧事業及び播磨自動車道の建設残土などを受け入れて造成
- ・ 約5haの用地の利活用について検討

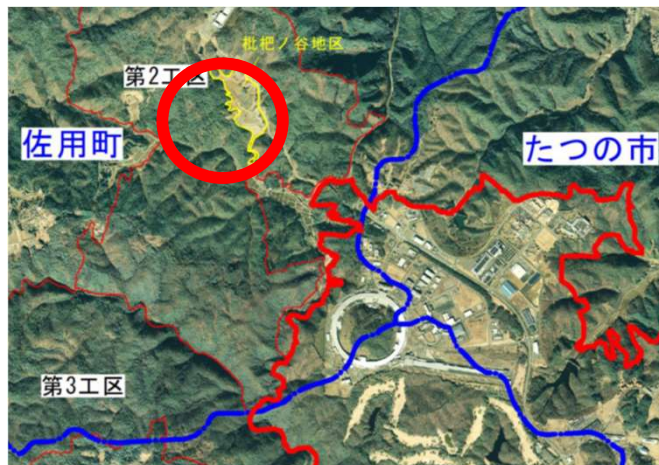
【令和8年度取組予定】

・ 関係機関との調整

光都土木事務所が実施する造成工事の円滑な推進に向けて各種調整を実施

・ 用地測量

用地の利活用に向けて測量（分筆等）を実施



【検討箇所】

魅力あるまちづくり

[0.8百万円]

○ てくてくマーケット

都市のPRや担い手育成、にぎわいづくりを進めるため、地域団体等と連携し、地元農家で採れた新鮮野菜やハンドメイドの定期市や、キッチンカーによる出店、フリマ、子ども向けの企画を実施

【参考】

○ 西播磨フロンティア祭2025

都市のにぎわい創出のため、SPring-8施設見学ツアーをはじめ、次世代技術の展示・体験、万博・フィールドパビリオン、地域の情報発信や交流促進企画、「創造的復興」理念の共有・継承の企画を実施（R7年度来場者：約16,000人）



【てくてくマーケット】

1.産業用地、業務用地、住宅用地の分譲推進

(2) 神戸三田国際公園都市

➤ 住環境に応じたインセンティブ制度の活用や、住宅メーカーとの共同分譲などにより住宅用地の分譲を推進

住宅用地の分譲推進 [15百万円]

緑豊かな街並み、住環境に応じた各種インセンティブ制度の活用や住宅メーカーとの連携強化などにより分譲を推進

○企業庁独自のインセンティブ制度 [カルチャータウン・ワシントン村]

[若年世帯新居購入支援] (分譲価格から400万円割引)
結婚後10年以内又は中学校入学前の子を扶養

[太陽光発電システム整備助成] (150万円)
太陽光発電システムの整備費を助成

[ガーデニング等整備助成] (100万円)
植栽、菜園等の整備費を助成

[安全で快適な家づくり助成] (100万円)
フラット35Sの技術基準適合住宅(ZEH住宅含む)等

魅力あるまちづくり

○フラワータウンセンター地区における公民連携に関する覚書に基づく取組

人と自然の博物館に隣接するセンター地区用地(1ha)について、まちの再生・活性化、若年・子育て層の定住促進等につながるよう、三田市策定のフラワータウン再生ビジョンを推進するため、令和8年まで暫定的に(株)北摂コミュニティ開発センターに貸し付け、「エキマエアキチ」と名付け、社会実験等を継続実施

[施設の概要]

- ・センター施設「EKIMAE Base」
多世代を対象とした生涯学習の場 (ダンス・英会話等)
- ・スポーツひろば、芝生ひろば
子どもや若者が気軽に利用できるスポーツの場 (バスケット・BMX等)
誰もが日常的に立ち寄り交流ができる場 (マルシェ・フリーマーケット等)
- ・時間貸駐車場
一部をキッチンカー駐車場としても利用



【エキマエアキチ】

1.産業用地、業務用地、住宅用地の分譲推進

(3) 潮芦屋

- 六甲山系の山並み、輝く蒼い海、芦屋川の優しい流れ等、恵まれた自然環境を生かした、「戸建て住宅」を中心とした豊かな自然と優れた住居環境のまちとして整備

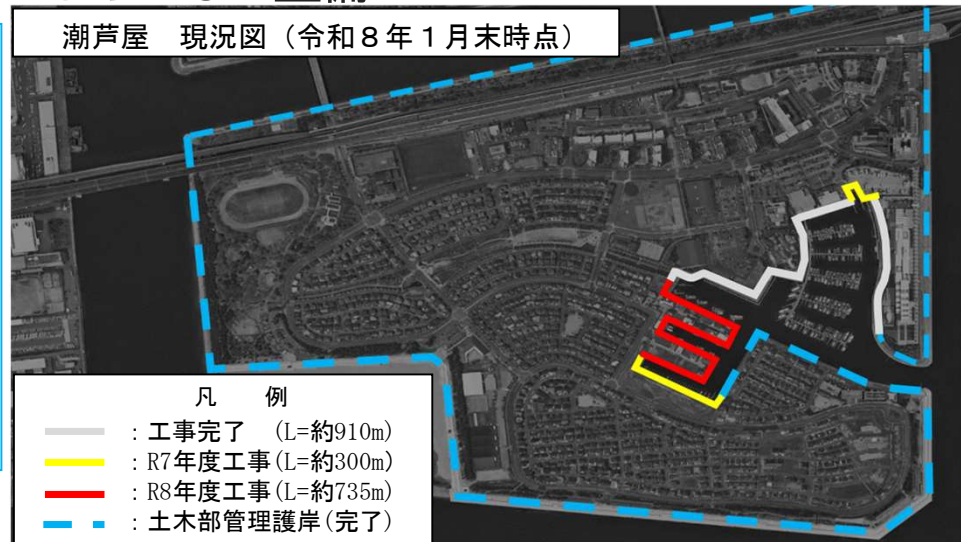
災害に強いまちづくりの推進 [228百万円]

平成30年台風第21号による高潮被害に対する土木部管理護岸の対策に合わせ、企業庁管理の護岸嵩上げ工事等の防災対策を推進

【令和8年度取組予定】

- ・ マリーナ護岸嵩上げ工事

潮芦屋 現況図（令和8年1月末時点）



(4) 淡路津名地区

- あわじ環境未来島構想や民間活力等の積極的活用により企業誘致を推進

産業用地の分譲推進 [10百万円]

○企業庁独自のインセンティブ制度

割引	県外から本社機能に移転する企業等に土地分譲価格を20%割引
	省エネ、地域ブランド発展、生活向上関連企業等に土地分譲価格を20%割引（割引併用は10%）
補助	立地検討企業等のボーリング調査費用を助成（最大500万円）
	津名港岸壁及び埠頭の使用料の1/2を助成（最大1,000万円、立地後10年間）

○民間活力等の積極的活用

産業立地支援のワンストップ窓口である「ひょうご・神戸投資サポートセンター」や「企業誘致サポーター」との連携により分譲を推進

1.産業用地、業務用地、住宅用地の分譲推進

(5) ひょうご情報公園都市

➤ ひょうご情報公園都市の未開発区域内で、三木市と共同で新たな産業団地の創出について検討

産業用地の分譲推進 [123.2百万円]

○ひょうご情報公園都市第2期整備事業（地域創生整備事業会計）

【令和8年度取組予定】

・民間開発事業者の選定

複数者選定した事業化検討パートナーによる概略造成計画や収支計画の検討後、プロポーザルによる民間開発事業者を1者選定予定

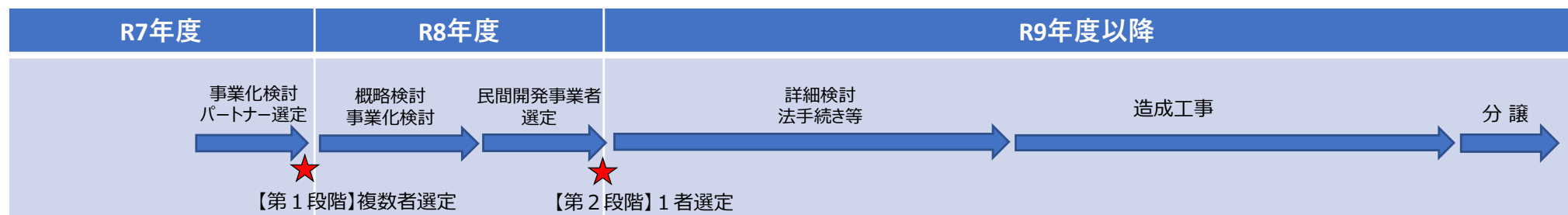
・環境監視調査

事業実施に先立ち、必要な環境監視調査内容を関係部局、有識者等と調整の上、環境監視計画作成等



【ひょうご情報公園都市第2期 位置図】

【スケジュール案】



2.安全・安心な水道・工水の安定的供給

(1) 水道用水供給事業①

- 将来の人口減少・水需要減少が見込まれるなか、各受水団体が保有する施設の老朽化や自己水源の水質悪化等による県営水道依存の考え方や、人的資源をはじめとする水道事業をとりまく環境が変化している。令和7年度から実施している水需要調査結果等を踏まえ、効率的な水道システムを構築するとともに将来的な安定供給を確保するため、新・県営水道ビジョンを策定する。

新・県営水道ビジョンの策定 [R8：35百万円、R9債務：49百万円]

■主なスケジュール



2.安全・安心な水道・工水の安定的供給

(1) 水道用水供給事業②

- 「アセットマネジメント推進計画」に基づき、定期的な施設の点検・診断及び健全性評価等を実施し、修繕工事や長寿命化工事の実施により更新時期の平準化を図るとともに、地震などの自然災害に強い水道施設の整備を目指す

水道施設の強靱化対策

[4,981百万円]

○水道施設の老朽化対策

水道施設の老朽化に伴い、機器の故障リスクや管路の漏水リスクが高まっており、適切な老朽化対策により水道施設を健全な状態に維持し、安定的な給水を目指す

【令和8年度取組予定】

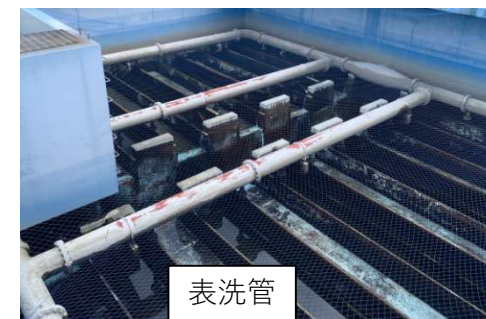
- ・ 神出浄水場 1系ろ過池設備更新工事 老朽設備更新 N=1式
- ・ 三田浄水場 中央監視制御設備更新工事 老朽設備更新 N=1式

○管路施設の耐震化

管路施設の老朽化対策に併せて耐震管への更新を進め、耐震化率の向上を図る

【令和8年度取組予定】

- ・ 猪名川幹線管路更新工事 L=380m



【神出 1系ろ過池設備】



【三田 中央監視制御設備】

2.安全・安心な水道・工水の安定的供給

(2) 工業用水道事業

- 「アセットマネジメント推進計画」に基づき、定期的な施設の点検・診断及び健全性評価等を実施し、修繕工事や長寿命化工事の実施により更新時期の平準化を図るなど、適正な施設の管理運営を推進

工水施設の健全維持

[813百万円]

老朽化の進行により施設の更新・修繕費用が増大し、経営への影響が懸念される。令和11年度以降に本格化する大規模更新工事着手までに、新たな技術・工法の採用や施設のダウンサイジング等も含めてアセットマネジメント推進計画の総合的な見直しを実施し、経営の健全性を維持

【令和8年度取組予定】

- ・ 揖保川第2工業用水道 監視制御設備更新工事 老朽設備更新 N=1式
- ・ 加古川工業用水道 播磨中継加圧ポンプ場電気設備更新工事 老朽設備更新 N=1式



【揖保川 監視制御設備】



【加古川 播磨中継加圧ポンプ場電気設備】



3.地域活力を創造する取組

(1) 淡路夢舞台

- 「淡路夢舞台 創造的再生の基本方針」に基づき、ホテル等の企業庁保有資産の民間への譲渡や、夢舞台全体の一体的運用に向けた取組を進める。

淡路夢舞台の今後の展開 [59.4百万円]

- ・大阪湾ベイエリアの新たな展開を見据え、地域の活性化を牽引する拠点として淡路夢舞台を創造的に再生
- ・ホテル等の企業庁保有資産については、土地と建物を一体で民間に譲渡

○ これまでの経緯

- ・令和7年3月策定の「県政改革の基本方針」を踏まえ、「淡路夢舞台の創造的再生」に向けた今後のあり方を検討
- ・令和7年9月、中間報告として「淡路夢舞台の創造的再生に向けた基本的な考え方(案)」
同年12月、最終報告として「淡路夢舞台 創造的再生の基本方針」を公表



【淡路夢舞台】

○ 今後の想定スケジュール

【令和7年度】

ホテル等の譲渡・運営事業者の公募開始

【令和8年度】

ホテル等の譲渡・運営事業者の選定

【令和9年度以降】

新運営体制による再生事業のスタート

【淡路夢舞台主要施設の概要】

施設名称	施設所管部局	運営方法	管理運営者
グランドニッコー淡路 展望テラス内レストラン	企業庁	貸付	(株)夢舞台
国際会議場	産業労働部	指定管理	
百段苑、展望テラス、灘山緑地 温室(あわじグリーン館)	まちづくり部	指定管理	
ハイウェイオアシス			
交流の翼港	土木部	指定管理	



Hyogo
Prefecture

<各事業に関する問合せ先>

◆P. 15	総務課	経営戦略班	内線 7 5 8 7 0	TEL 078-362-4327
◆P. 12, 14	水道課	施設整備班	内線 7 5 8 8 5	TEL 078-362-3686
P. 13		計画班	内線 7 5 8 9 1	TEL 078-362-3685
◆P. 7, 10	企業誘致課	企業誘致班	内線 7 5 8 9 7	TEL 078-362-4326
P. 7, 9	〃	分譲推進班	内線 7 5 8 9 6	TEL 078-362-9390
P. 9, 10	〃	分譲企画班	内線 7 5 9 0 3	TEL 078-362-3872
◆P. 7, 8	地域整備振興課	経営班	内線 7 9 6 1 5	TEL 078-362-3850
P. 7, 10	〃 公園都市・臨海計画班		内線 7 9 6 1 6	TEL 078-362-3698
P. 11	〃 新産業団地計画班		内線 7 9 6 1 7	TEL 078-362-3693